

令和5年4月9日執行

横浜市磯子区選挙区(定数2人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

会計士が変える!
磯子から変える!

会計監査の専門家「公認会計士」
だからこそ実現できる、徹底した
行政・財政改革をお約束します。

県政

- 神奈川県監査委員に就任し、県民の税金の使い道について徹底監査を実施
- 県の補助金支給先について、補助金関係の不正有無の観点から監査を実施
- SNSを使用して監査発見事項の報告

真の監査ができるのは会計士だけ!

生活

- 物価高騰対策として県民税を減税
- 食料品についてかながわPayを通して還元をし、値上げ負担軽減を図る

県民の豊かさを取り戻します!

育児

- 保育園、私立高校、児童医療費の無償化対象拡大。所得制限撤廃へ
- 出産費用の全額無償化

少子化対策に全力で取り組みます!

議会

- 身を切る改革により、県議会の議員報酬・定員数削減の実施
- 毎月53万円の政務活動費への監査を実施。不適切な支出はすべて否認

年34億円の議会運営費を削減!

主な経歴

- 平成2年(1990年)新潟生まれ
- 大学在籍中に公認会計士試験合格
- 横浜国立大学経済学部卒
- EYやトーマツにて、監査やアドバイザリーに従事

日本維新の会から私たちも応援します!
前神奈川県知事 松沢しげふみ 衆議院議員 浅川義治



日本維新の会

平
田
裕
太
郎

33歳

誰もが安心して笑顔で暮らせる街、磯子。
「夢と希望のある神奈川」をめざします。

1. 安心できる医療・福祉の充実を

新型コロナウイルス感染症と通常医療の両立など誰もが安心して医療を受けられる地域医療供給体制の構築を進めます。また、議員提案である「歯及び口腔の健康づくり推進条例」の改定が進む中、フッ化物洗口などのオーラルフレイル対策を進めます。

2. 安全・安心なまちづくりを

防犯カメラの設置促進やわんわんパトロールの推進など地域防犯機能の強化を進め犯罪のない地域づくりを目指します。また、信号機や道路標示・標識などの交通安全施設の整備を進め安全な交通環境を確保します。

3. 未来を担う子どもを守る

長引くコロナ禍により、子どもたちの学校生活や日常生活において影響が生じることが懸念されます。児童・生徒が抱える課題の解決に向けた支援を行うスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど専門家の更なる増員を進めます。また、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、「生命の安全教育」を進めます。

4. 地域経済の活性化へ

中小企業・小規模企業にとって、新型コロナに加え物価高騰等に伴う影響は、今後より一層広がる事が懸念されることから神奈川産業振興センターや中小企業団体中央会などの支援機関との連携を強化し、きめ細やかな支援を進めます。また、地域経済を支え地域コミュニティの役割を担う商店街の活性化を進めます。

5. ケアラー・ヤングケアラーの支援を

2025年問題により要支援・要介護認定を受ける人が大幅に増加すると想定されており、「仕事と介護の両立」は避けては通れない課題となっています。また、子どもたちが家事や家庭内での介護などにより、学校生活等へ影響が生じるような負担を背負うヤングケアラーといった新たな課題も懸念されています。ケアラー・ヤングケアラーが社会で孤立しないよう相談出来る窓口の整備や社会での理解を進めます。

●昭和43年磯子区生まれ ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業 ●日商岩井㈱ / (株)メタルワン ●ホノルルマラソン・第1回東京マラソン完走 ●平成23年神奈川県議会議員選挙初当選(現3期)
【役職】●総務政策常任委員会委員 ●共生社会推進特別委員会委員 ●予算委員会委員 ●自民党県議団政务調査会会長 ●かながわ自民党女性議員局長 他



自民党

あらい
きぬよ
絹世

n d e p e n d e n t
あなたの声をカタチに
無所属61
Representative
Citizen
Kanagawa
磯子区から人も政治も健康に

安心して産み育てられる環境づくりへ
現場の声を生かした本気の少子化対策を

1 妊娠する女性を困らせない「社会」
妊娠出産関連費用の無償化
自分らしい出産ができる産み場所の確保
夫婦別姓、同性婚、LGBTQ差別解消、ジェンダー平等

2 人生を豊かにする「医療」
総合病院の再整備で身近な医療
オンライン診療、在宅医療の推進で受診負担を軽減
病院間の医療格差を是正してわかりやすい医療へ

3 バリアフリーで安心の街「福祉」
交通不便地域の移動手段確保でお出かけしやすい街へ
行政のわかりにくい手続き解消&IT弱者を作らない
子育ち環境を守る・県有地の活用でより豊かな街づくり

わたしたちも応援しています

赤松 良子(財団法人日本ユニセフ協会会長・元文部大臣)
谷口 真由美(元大阪国際大学准教授/大阪大学非常勤講師・国際公共政策博士)
前田 佳子(日本女医会会長・国際婦人年連絡会会長)

プロフィール
本町小学校/吉田中学校/横浜平沼高校/筑波大学/京都大学大学院博士
県立汐見台病院元産科副科長
県立足柄上病院産婦人科非常勤医師(現在)
セックステスやLGBTQの「性の相談外来」を実施
元厚生労働省社会保障審議会人口部会委員
一社)性と健康を考える女性専門家の会代表理事
赤松政経塾(赤松良子塾長)第1期から政治を学ぶ
5回の妊娠(出産・子宮外妊娠・流産・流産・出産)

女性議員を増やす
WIN WIN
一般財団法人
推薦



さ
お
と
め
智
子
こ



仕事人宣言
オンリーワンが輝く
人づくり
まちづくり
未来づくり

「住みよい神奈川、住み続けたい磯子区」の実現
に全力投球していきます。

市川さとし 磯子区の取り組み

人づくり

- 子どもたちや保護者が安全に通学できるスクールゾーンの整備をすすめます。
- 「引きこもり対策」を強化し、家庭や社会の「安心・安全」を守り育てていきます。

まちづくり

- 駅前地区の駐輪場の整備・拡張をすすめます。
- 通勤・通学・買い物などで毎日利用するバス路線の整備に取り組みます。
- 市民サービスの向上へ区庁舎の土曜日窓口の日時拡大をめざします。

未来づくり

- 災害防止・自然環境保全の取り組みとして崖地の整備・促進をはかります。
- 居住者に優しい、中・低層住宅の建て替え・エレベーターの設置に取り組みます。

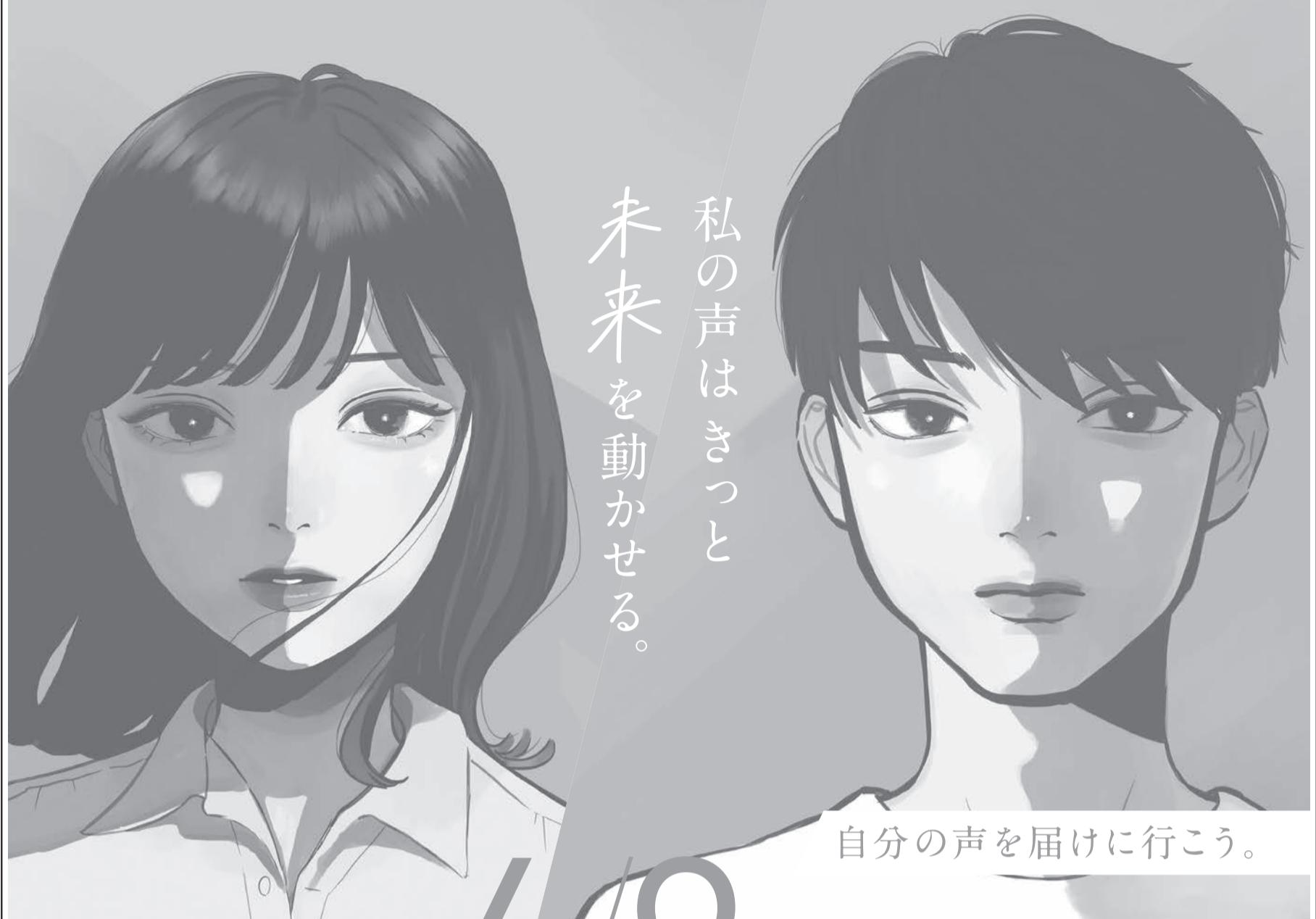
(磯子区)市川さとしプロフィール

◇昭和42年1月16日生まれ 磯子区育ち ◇横浜市立根岸小学校卒業
◇横浜市立根岸中学校卒業 ◇私立 横浜高校卒業
◇浅野工学専門学校卒業 コンクリート土木科 ◇平成2年 ビルメンテナンス会社設立(清掃業・警備業・設備管理業) ◇横浜市立磯子区内小学校PTA会長(15年目) ◇磯子区消防団第4分団所属



(立憲民主党公認)
県会候補

い
ち
か
わ
市
川
さ
と
し



私の声はきつと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

投票日

令和5年

4/9

(日)

午前 7:00 ▶ 午後 8:00

神奈川県 議会議員選挙

○投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

○新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

○選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス
感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の
手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただけます。お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。